

# 「パーキンソン病と脳・神経の病気を知るセミナー in 東京」がオンラインで開催されました

【開催場所】Web配信

【開催日】2021年4月4日

【共催】脳神経内科フォーラム、アツヴィ合同会社

【後援】日本神経学会

「パーキンソン病と脳・神経の病気を知るセミナー in 東京」が、今春開催されました。今回のセミナーは、新型コロナウイルス流行の影響を受け、オンラインでの開催となりましたが、多くの方にご視聴いただきました。

本セミナーでは、パーキンソン病の治療や脳・神経の病気の特徴に精通されている水澤英洋先生(国立精神・神経医療研究センター 名誉理事長)、久保紳一郎先生(永生病院 脳神経内科)、向井洋平先生(国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科)、高橋良輔先生(京都大学病院 脳神経内科 教授)が、脳・神経の病気について分かりやすく解説され、大変充実したものとなりました。講演の主な内容は、脳神経内科が診る病気、パーキンソン病の症状や診断、お薬による治療、お薬以外による治療、治療をあきらめないことの大切さ、将来の治療方法などでした。

講演に引き続き、野川茂先生(東海大学医学部附属八王子病院 副院長・脳神経内科 教授)とパーキンソン病を患いながらも、15年以上幅広い音楽活動を続けておられるシンガーソングライターの樋口了一さんによるトークショーが開かれました。トークショーでは、お薬をきちんと飲むことに加えコロナ禍でも運動を続けることが大事であること、パーキンソン病初期の診断の難しさ、前向きに過ごすことの大切さとその秘訣などが話し合われました。最後に樋口さんから自作の歌をギターを弾きながら披露されましたが、その歌声は力強く、病気を感じさせないものでした。



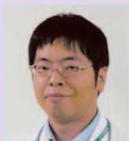
## 脳神経内科とは

国立研究開発法人  
国立精神・神経医療研究センター 名誉理事長 水澤 英洋 先生



## パーキンソン病 診断、治療、そして進行抑制への希望

永生病院 脳神経内科 久保 紳一郎 先生



## パーキンソン病の薬物治療について

国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科 向井 洋平 先生



## パーキンソン病の最新治療

京都大学病院 脳神経内科 教授 高橋 良輔 先生



## トークショー

## 「病気になってもあきらめない、意欲を失わない生き方」

東海大学医学部附属八王子病院 副院長・脳神経内科 教授 野川 茂 先生  
シンガーソングライター 樋口 了一 さん